

富山県広域消防防災センターの運営状況等について



令和8年10月13日(火)

目 次

	ページ
1 令和8年度広域消防防災センターの利用状況 ・ ・ ・ ・ ・	3
2 消防学校教育訓練の状況 ・ ・ ・ ・ ・	4
3 四季防災館の利用状況 ・ ・ ・ ・ ・	6
4 四季防災館の利用促進のための取組み ・ ・ ・ ・ ・	10
5 研修等の実施状況 ・ ・ ・ ・ ・	11

1 令和8年度広域消防防災センターの利用状況

(1) 全体

(単位：名)

区 分	R8. 4月～9月	前年度同期 (R7. 4月～9月)	増 減	開設 (H24. 4月) からの累計
センター・学校	8, 186	8, 012	174	223, 829
四季防災館	12, 812	13, 008	▲ 196	406, 529
計	20, 998	21, 020	▲ 22	630, 358

(2) センター・学校の主な利用状況

(単位：名)

区 分	利用者数	主な内容	
① 消防学校の教育訓練	37	- 消防職員（初任科、警防科等） - 消防団員（基礎教育等） - 特別研修 等	37 — —
② 消防職員による活用	1, 692	- 火災防御訓練等 - 救助訓練 - 水難救助訓練	14 回 284 16 回 999 10 回 67
③ 消防団員による活用	3, 482	- 県下消防団消防操法大会技術研修会 - 県下消防団消防操法大会ホース延長訓練	17 回 327 22 回 452
④ 海上保安庁・県警・県庁 部局等による活用	23	機動隊潜水訓練（県警）	1 回 7

うち、操法大会 1,300

2 消防学校教育訓練の状況

(1) 令和8年度の実施状況

(単位：名)

区分	科目等		期 間	人 数	区分	科目等		期 間	人 数
消防職員	初任教育（初任科）		4 / 6 ~ 9 / 29	37	消防団員	基礎教育		10 / 3、3 / 6	
	特別教育	無線通信講習				幹部教育	初級幹部科	10 / 10	
							現場指揮課程	11 / 14、11 / 21	
	専科教育	救急科	11 / 5 ~ 12 / 25			特別教育	日消指導員研修	11 / 14、11 / 21	
		警防科	10 / 19 ~ 10 / 30		その他	自衛消防隊員等 〔 自衛消防隊 女性消防隊 女性防火クラブ研修 〕		随 時	
		予防査察科	1 / 8 ~ 1 / 22						
		特殊災害科	1 / 27 ~ 2 / 4						
		幹部教育	初級幹部科	2 / 15 ~ 3 / 1					
	特別教育	上級幹部科	3 / 8 ~ 3 / 10						
		水難救助科	10 / 5 ~ 10 / 14						
		機関員養成講習	6月 ~ 12月						
		消防技術研修	随 時						

※専科教育等において、入校生が10名に満たない場合は中止する場合がある。

2 消防学校教育訓練の状況

(2) 令和9年度の計画(案)

(単位：名)

区分	科目等	期間	定員	区分	科目等	期間	定員
消防職員	初任教育(初任科)	4/5～9/28	60	消防団員	基礎教育	10/2、3/4	100×2
	特別教育	無線通信講習			幹部教育	分団指揮課程	10/16
	専科教育	救助科	10/1～10/29			現場指揮課程	11/13、11/20
		救急科	11/4～12/24		特別教育	日消指導員研修	11/13、11/20
		危険物科	1/7～1/14	その他	自衛消防隊員等	随時	
		火災調査科	2/15～2/29		自衛消防隊		
	幹部教育	中級幹部科	1/24～2/1		女性消防隊		
	特別教育	自然災害科	10/13～10/26		女性防火クラブ研修		
		機関員養成講習	6月～12月				
		消防技術研修	随時				

※ 専科教育等において、入校生が10名に満たない場合は中止する場合がある。

※ 「科目等」欄の赤文字は、令和8年度から変更となるもの。

専科教育の救急科以外、幹部教育、特別教育の機関員養成講習と消防技術研修以外の科目、また、消防団員の幹部教育の現場指揮課程以外の科目は、2年ごとに実施

3 四季防災館の利用状況

(1) 来館者の推移

(單位：名)

年 度	H24		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
人 数	42, 588		40, 115	32, 823	11, 763	14, 208	22, 140	24, 507	23, 986	17, 723	12, 812
累 計	42, 588		246, 567	279, 390	291, 153	305, 361	327, 501	352, 008	375, 994	393, 717	406, 529

(全国大会)

(コロナ)

12月～
 リニューアル
 工事

(9月現在)

節目達成 10万名 → 20万名 → 30万名 → 40万名
 H26. 10. 26 H30. 1. 14 R3. 11. 7 R8. 8. 1

(参考) 9月末までの来館者の推移

年 度	H24		R6	R7	R8
団 体	16, 001		8, 836	8, 282	7, 058
個 人	12, 368		6, 014	4, 726	5, 754
合 計	28, 369		14, 850	13, 008	12, 812

3 四季防災館の利用状況

(2) 主な団体別・年度別来館者数の推移

(単位：名)

年 度	H24		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
保育所・幼稚園	376		1,215	540	521	530	677	565	362	479	261
小学校	2,814		3,158	3,637	3,817	3,924	3,893	4,347	3,588	3,422	1,289
中学校	360		246	262	122	481	401	247	504	353	208
高校	393		254	160	112	106	168	198	81	40	43
自主防災組織	1,164		693	588	82	95	328	289	344	271	129
自治会	2,246		664	1,159	85	15	329	466	657	772	418

(全国大会)

(コロナ)

(12月～
リニューアル
工事) (9月現在)

<主な特徴>

- ・ 小学校や保育所・幼稚園には個別に行事案内などを通じて利用促進を働きかけていることもあり、堅調に推移している。しかし現時点で、今年度の小学校の利用は伸び悩んでいる。
- ・ 一方、共助を支える自主防災組織・自治会の利用が低調となっており、リニューアル後も大きな変化がない。改めて利用促進策を検討する必要がある。

3 四季防災館の利用状況

(3) 各体験コーナー別・年度別体験者数

(単位：名)

年 度	H24		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
地震	39,139		27,641	25,549	10,310	11,908	18,636	17,457	18,356	13,870	9,890
暴風雨	32,307		22,530	22,161	3,999	4,291	12,094	11,053	11,970	9,217	6,503
煙避難	35,500		24,687	24,539	9,539	10,730	15,862	15,053	15,099	11,129	5,657
消火	32,102		22,515	23,062	9,172	9,631	14,704	13,023	13,145	7,667	3,460
流水	11,020		10,680	10,816	5,204	7,114	7,277	5,717	7,337	6,019	1,792
水圧ドア											3,962
合 計	150,068		108,053	106,127	38,224	43,674	68,573	62,303	65,907	47,902	31,264

(全国大会)

(コロナ)

〔 12月～
リニューアル
工事 〕 (9月現在)

<主な特徴>

・全体的に減少傾向にある。その中であって、近年、全国的に風水害が頻発化、激甚化していることもあってか、暴風雨体験の割合が高くなってきている。

(R①20.8%、R②10.5%→R④17.6%→R⑥18.1%→R⑦19.2%→R⑧水圧ドア除きで23.8%)。

3 四季防災館の利用状況

(4) 県内外団体の利用状況

(単位：名)

年 度	H24		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
県外	959		3,274	3,017	109	309	816	1,871	2,679	2,421	775
県内	25,341		12,655	14,129	6,455	7,538	10,274	11,878	13,159	9,829	6,283
合計	26,300		15,929	17,146	6,564	7,847	11,090	13,749	15,838	12,250	7,058

(全国大会)

(コロナ)

12月～
リニューアル工事
(9月現在)

<主な特徴>

- ・ 県内団体の利用は、コロナ禍による減少はあったものの、概ね横ばいで推移している。
- ・ 県外団体は、コロナ禍により109名まで落ち込んだが、回復傾向にある。

4 四季防災館の利用促進のための取組み

区 分	主な内容	
① 無料送迎バスの運行 ・ イタイイタイ病資料館と併せて利用する学校 ・ 防災講座の受講団体	・ 6校 バス13台 550名 ・ 7団体 バス7台 222名	7講座（県内の災害の教訓を学ぶツアー含む）
② 各種特別企画	・ ゴールンウィーク（5/2～5/6） 417名 ・ お盆 家族94、個人6、子供152個 ・ ハロウィン（10/31～11/3） ・ クリスマス（調整中） ・ 新年（調整中）	体験コーナー利用の家族に非常食セット等を贈呈
	・ ゴールデンウィーク（4/25～5/17） 500枚 ・ 夏休み（7/25～8/23） 1,000枚	大規模小売店舗とタイアップ（クーポン券配布、ポスター掲出）
	・ 災害体験ナイトツアー（6回）	11月から実施予定
	・ ジュニア防災フェスティバル（夏、冬） 1,930名	防災絵本の読み聞かせなど
③ 特別企画展等	・ 小中学校防火ポスター展	優秀作品の展示
④ 他の施設、団体との連携	・ ポスターの相互掲示 ・ パンフレットの相互常置	イタイイタイ病資料館、中央植物園、立山カルデラ博物館など
⑤ SNSの活用	R5.4月からインスタグラムの開設	写真や動画を掲出、企画展やイベント情報を発信

○令和9年度の予定 ⇒ 利用促進のため、実施日を調整のうえ、同種のイベント等に取り組む予定

5 研修等の実施状況

(令和8年度の実施状況)

令和8年9月30日現在

NO	実施 場所	実施日	名称	主な内容	参加者数 (名)
1	四季防	5月31日	地域災害防災講座 (1回目)	・災害から自分の身を守るための知識を習得するための講義、 災害体験などを実施	30
2		6月21日	女性のための防災講座 (1回目)	・女性防災士を講師に火災や自然災害から身を守るための日頃 の備えを学ぶ講義や災害体験などを実施	27
3		7月5日	地域災害防災講座 (2回目)	・災害から自分の身を守るための知識を習得するための講義、 災害体験などを実施	10
4		7月19日	地域災害防災講座 (3回目)	・災害から自分の身を守るための知識を習得するための講義、 災害体験などを実施	28
5		8月5日	ジュニア防災講座 (1回目)	・富山県内で発生するおそれのある災害から身を守る方法につ いての講義、災害体験などを実施	59
6		8月6日	ジュニア防災講座 (2回目)		45
7		8月20日	県内の災害の教訓を学ぶ ツアー	県防災航空センター、富山市消防局、立山カルデラ砂防博物館 などを巡り、過去の災害の教訓を学習	20
8		9月13日	地域災害防災講座 (4回目)	・防災・減災の基礎知識と災害時・避難時の防犯対策を学ぶ講 義、防災ワークなどを実施 (ALSOK富山との連携)	22

5 研修等の実施状況

令和8年9月30日現在

9	四季防	11月8日	女性のための防災講座 (2回目)	・女性防災士を講師に火災や自然災害から身を守るための日頃の備えを学ぶ講義や災害体験などを実施	
10	広消	11月17日	女性防火クラブ消防学校 1日体験入校	・救命講習、てんぷら油火災実験、消防ポンプ車試乗、屋内消火栓からの放水体験、災害体験など	
11		11月24～27日	自衛消防業務新規講習	・自衛消防組織の設置が必要な大規模建築物等について、防火管理や防災設備の取扱い等を習得	
12		12月1日	自衛消防隊員研修	・防火に関する講義、消火栓ホースの取扱いや傷病者の搬送などの実技訓練を実施	
13	四季防	12月6日	地域災害防災講座 (5回目)	・災害から自分の身を守るための知識を習得するための講義、災害体験などを実施	